

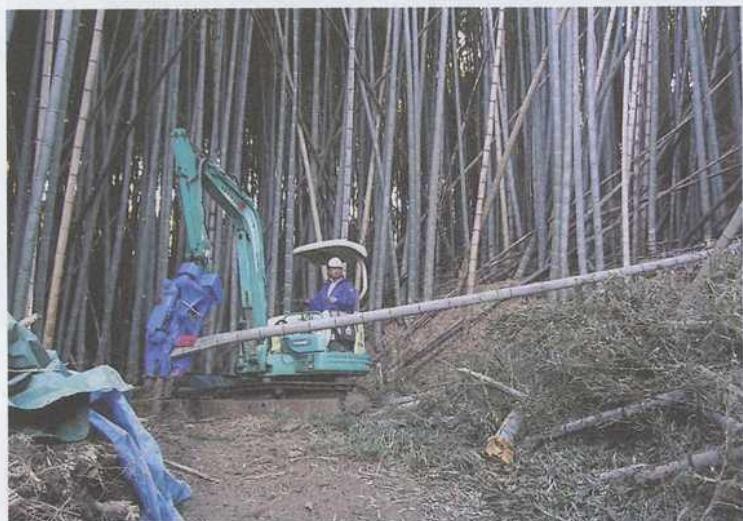
現代農業

[特集] ありつ竹使いきる



現代農業 2009年4月号
[特集] ありつ竹使いきる
に掲載されました。

痛快! 竹山活用大作戦



竹キングで竹を伐採しているところ



ます。

また建設業者にとって年間作業

の平準化や、余剰労働力、遊休建機の有効利用になります。建設業者が荒廃竹林整備へ、また農業分野へ参入するよい機会となればと思いま

す。
(株)松田組(福岡県みやま市)
*販売は住友建機販売(株)九州統括部福岡南支店(佐賀県鳥栖市藤木町四一四)
TEL 0942-18212178
本体価格三五〇万円(税別)

小型バックホーに装着できる 竹切り機登場

松田耕志

竹をつかみながら切断
竹キングは車体重量四tクラスの
小型バックホー(パワーショベル)
に装着するアタッチメントです(往
復配管が必要)。
特徴は以下のとおり。

①孟宗竹約をつかみながら切断。竹
が倒れないから安全。

②つかんだまま竹林から引き出せ
る。

③必要な長さに切断(小割り)可能。

④竹を集めたり、積み込んだりする

道を作りながら竹林を進む
人力作業で伐採から引き出し、小
割り、車両への積み込みまでを一人

にも、六~七本まとめてつかん
で作業ができる。

でやると、一日で孟宗竹約三〇~四
〇本が限度かと思います(現場条件
にもよる)。竹キングなら一日で一
五〇~二〇〇本以上を安全に処理で
きます。

現場では、小型バックホーが伐採
作業するための道路を作りながら竹
林を進みます。伐採後はこの作業道
に車両の乗り入れができるので、親
竹の間引き、施肥、タケノコ掘り作
業が省力化されます。重労働から解
放され、高齢者でも少人数でも、末
永く管理できる竹林に生まれ変わり
ます。